

YMCA

K U M A M O T O

NEWS

YMCA September 2010
vol.460

9

基本聖句 喜ぶ人と共に喜び、
泣く人と共に泣きなさい
(ローマの信徒への手紙第12章15節)

熊本YMCAの使命
共に生きる社会 地球環境の保全 生涯学習の推進
ウエルネス活動 ボランティア活動 平和な世界

■ホームページ www.kumamoto-ymca.or.jp
■ブログ kumamoto-ymca.wablog.com
■メールマガジン登録
www.kumamoto-ymca.or.jp/cgi-bin/mail/mail.cgi



●発行所／(財)熊本YMCA／〒860-8739熊本市新町1-3-8 TEL096-353-6397代
●編集人／堤 雄二 ●発行人／堤 弘雄 2010年9月1日発行(毎月1日発行)
1984年8月15日第3種郵便物認可 定価60円(送料60円)

CONTENTS

- ②・③ 出会いと発見いっぱいのサマーキャンプ
- ② 第37回ポニーキャンプ/第9回コスモスキャンプ
- ③ アガベNo.54「サンマが無い！」
event report 第28回日韓視覚障がい青少年交流
委員交流会
- ④ Life 第30回
くまもと子どもの人権テーブル 砂川真澄さん②
YMCA NETWORK (地域YMCA情報)
YMCA学院/ながみねファミリー YMCA/永草保育園

わたしと聖句



マルコの福音書第10章45節
人の子は仕えられるためではなく
仕えるために、また、多くの人の身代
金として自分の命を献げるために来
たのである。

人生の向きを変えてみる

しかし人生の本当の喜びは、そのよ
うな上昇志向で得られるのでしょ
うか。
イエス・キリストは天地宇宙の創造
者です。ですから最も高い地位と力を
持っていました。そして人間に仕えら
れる存在でした。しかしイエス様は、
この世の弱い人間に仕えるために、下
に向かわれたのです。無限の神が、有
限な人間になったのです。そして地上
人生の終わりに、罪深い人間の身代
わりとして、十字架上でご自分の命を
献げたのです。

に立とうとすることだけを求めるこ
とは、自己中心的になり、多くの不幸
と争いを生み出します。しかし神と人
とに仕えることは、神様の知恵の深さ
と人間の尊さを教え、平和と感謝を生
み出します。
人間は、神様に似せて造られたもの
です。ですから、人生の向きを変えて、
神であるイエス・キリストが歩まれた
ように生きるとき、それまでとは違っ
たものが見えてきます。そして永遠の喜
びを得る人生になるのです。

日本ハイブルプロテスタント基督教会
久留 健一郎

YMCA学院の生涯学習セミナー 学びと出会いを通じて高め合う

熊本YMCAは、使命の一つに「生涯学習の推
進」すべての人々が、出会いを通していつも学
びながら成長できる場と機会を提供すること
を掲げています。「生涯学習」とは、自分の人生を
より良いものにしていくために、生涯を通じて
行う活動のこと。誰もが、いつでも、どこでも、ど
んな方法でも、学び続けることを意味します。Y
MCAにおいては、0歳児から高齢者まで幅広
い年代の人々に学びの機会を提供しています。
熊本YMCA学院ではその専門性を活かし、
健康やマナー、文化、ボランティアなど、多様な
内容の「生涯学習セミナー」を数年前より実施し
ています。今回は、専門学校運営委員長でYMC
A学院の講師でもある上村眞智子さんをコー
ディネーターに、講師やセミナー参加者と共に、
生涯学習の意義や効用について考えました。

上村 YMCAでは、青少年のプログラムだけ
ではなく、幅広い世代の方にいきいきと人生を
過ごしていただけるようにプログラムを提供し
ています。YMCA学院の「生涯学習セミナー」
にも様々な方々にご参加いただきました。セミ
ナーに参加されたきっかけや感想についてお話
をうかがいたいと思います。
野中 私は中央YMCAのある新町在住です。
通りがかりに見たセミナーの案内に興味を持っ
たのが最初です。複数回受講しましたが、セミ
ナー開催ごとに発見があり、ためになりました。



私は95歳ですが、
他の受講者ともセ
ミナーを通じて、
交流が深まりまし
た。
岸尾 私は、以前
息子がYMCA学
院に通っていて、
月に一度届く保護
者通信でセミナー
を知ったのがきっ
かけです。それまでYMCA II学校というイ
メージしかありませんでしたが、YMCAの
新しい一面を知ることにもなりました。馬原先生
に指導していただいたカラーコーディネート
講座では、色への興味が高まり、身につける物の
色にもより意識を払うようになりました。
馬原 学院生以外に社会人対象に講義すること
もあるのですが、特に生涯学習セミナーの皆さ
んは熱心で、学ぶ意欲がこちらにも伝わってき
ます。終了後も、受講者同士で会話されている様
子がとても印象的でした。互いの生き方に学び
合うことも、このセミナーの魅力の一つではな
いでしょうか。また、人と人との新しい関係性を
生み出していくことは素晴らしい効果だと思
います。



左から、学院スタッフの木下なおみさん、コーディネーターの上村眞智子さん、
講師の馬原陽美子さん、参加者の野中祥三郎さん、岸尾幸江さん

にされた生き方は、YMCAの理念とも重なり
ます。受講者にとって、野中さんのような人生経
験豊富な方との出会いは、うれしいおまけで
すね。現在、「多国籍料理とお国事情」、「ワインや
旅の楽しみ方」などYMCAの国際性を活かし
たプログラムを運営委員会で検討しています
が、どのような内容を期待されますか。
木下 これまで受講者にアンケートを実施しま
したが、予防医学、脳トレ、キャリアメンター(若
い人への相談相手)育成、いきいき生き方講座な
どの要望が寄せられているところです。
岸尾 私は経営者として社員教育にも携わって
いるので、コミュニケーション能力の低下や人
間関係のストレスなどは、とても気になる問題
です。心をテーマにしたセミナー、接遇マナー
のセミナーなどもよいと思います。世界の経済
事情に関する内容や国際感覚の磨き方などにも
興味がありますね。また、定着して学ぶことで
きるシステムがあるといいですね。
馬原 YMCA学院の持つ専門性を地域の人々
に開放していくことで、地域における新たな人
と人とのつながりを創り出すことにもなると思
います。
上村 人は本来、学び続ける欲求を備えていま
す。生涯学習は、そんな人の学びたい意欲や知的
好奇心を満足させるものです。YMCAが、受講
者はもちろん地域住民の期待や要望を十分汲み
取り、真摯に応えていかなければならないと改
めて強く感じました。
また、子どもと親の関わり、高齢者の問題など
私たちが今直面している、人と人との関わりに
まつわる課題に向き合っていくことの重要性を
痛感しています。YMCA学院の生涯学習セミ
ナーもそうですが、YMCAの様々なプログラ
ムが、地域の人々にとって有意義な学びと出会
いの場になるようにこれからもしっかりと情報
を届けていきたいと思っています。